



【接着剤 × アイデアソン】

導電性接着剤を使って遊んで楽しみ、みんなのアイデアから生み出される
あらたな接着剤活用方法を模索するイベント「セツチャクソン」

■「接着THON」開催のご案内

主催：セメダイン株式会社、協賛：AgIC株式会社・TechShop Japan、イベント運営：株式会社スパイスボックス・株式会社ネクスメディア（monofarm編集室）の4社連携により、導電性接着剤、導電性インクを使用したフレキシブルプリント基板（以下、FPC(Flexible Printed Circuits)）を題材に掲げ「接着THON」を開催します。

■会場について

アメリカ発の会員制オープンアクセス型DIY工房が日本発上陸したという記憶にも新しい「TechShop Tokyo」が会場となります。

■「接着THON」概要について

「接着THON」の題材となるFPCは、加工性に優れており、複雑な形状加工が可能となるため、IoT機器等のウェアラブル化、小型・軽量化、省電力化など、多様な領域で期待されている電子部材です。

記念すべき第一弾の「接着THON」は導電性接着剤、導電性インクを使用した簡易FPC作成のワークショップからはじまり、アイデアソンへつなげ、後にはFPCを実装したプロトタイプングまでを目標とします。皆でFPCについて理解を深め、さらには新たな可能性について考える、参加共創型のイベントです。

【日程】

<第1回> 2016年6月20日(月) 19:00～21:30 ※18:30開場(定員20名)

<第2回> 2016年7月3日(日) 13:30～16:30 ※14:00開場(定員20名)

<第3回>

[第1部] 2016年7月29日(金) 19:00～22:00 ※18:30開場

[第2部] 2016年7月30日(土) 10:00～19:30 ※9:30開場

(第1部、第2部共に定員30名)

※8月・9月の日程につきましては、
決定次第順次お知らせいたします。

【参加条件】

電子工作に興味のある方
(特にプリント基板の開発・実装ができるエンジニアや、プログラマー、デザイナーの方々歓迎)

【参加費】

<第1回・第2回> 1,000円
<第3回> [第1部] 1,000円
[第2部] 無料([第1部]への参加が条件となります)
※会場への交通費や宿泊費は参加者の負担となります。

【開催場所】

TechShop Tokyo
(赤坂アークヒルズ アーク森ビル3階)

【参加申し込みは下記イベントページより】

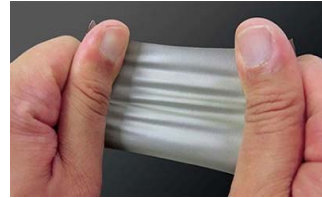
<http://wm.monofarm.jp/event/第1回「接着thon」/>

※第1回、第2回、ならびに第3回の第1部については、同内容となりますので、連続してご参加頂く必要はございません。ご都合の良い日程の回にお申し込み下さい。

※第3回のみ、第1部と第2部の両日セットでご参加頂く必要があります。

[主催]

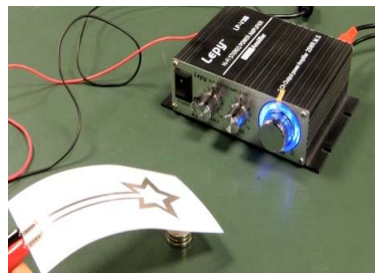
Cセメダイン <http://www.cemedine.co.jp>



低温硬化形フレキシブル導電性接着剤「SX-ECA48」は、従来の導電性接着剤とは異なり、室温から硬化させることが出来、硬化後は「フレキシブル性」を有し、振動やヒートショックなどに対し優れた耐久性を有する弾性接着剤です。材料の素材や形状がめまぐるしく変化していく電子部品界の接合作業において、要を担う接着剤です。

[協賛]

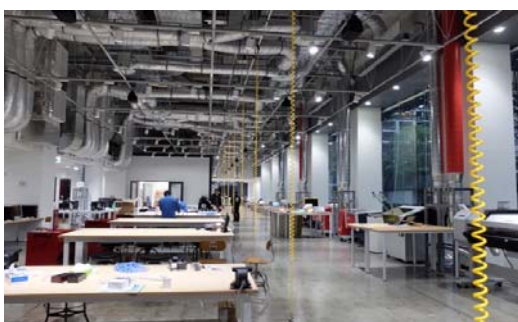
AgIC <https://agic.cc/ja>



AgICは誰もが簡単に電子回路の製作ができる製品・サービスを創造する企業です。AgICの名前がSilver Ink Circuit(Agは銀の元素記号)に由来するように、主に導電性銀インクを用いた電子回路製作技術を開発しています。

TechShop
BUILD YOUR DREAMS HERE

<http://www.techshop.jp>



TechShop Japanは、誰もが自由にアイデアをカタチにできるDIY工房を、東京のど真ん中にオープンします。

あなたの「つくる」が持つ無限の可能性が、いつか見たこともない未来を生み出すことを、夢見て。

[イベント運営]

spicebox



スパイスボックスは、独創的なクリエイションを武器にブランドと生活者をつなぐデジタルエージェンシー。デジタル時代のマーケティングパートナーとして、ブランドを進化させる新しいコミュニケーション戦略を描きます。さまざまなテクノロジーの登場によって、情報の流れも、コンテンツのあり方も一変した今、この変化をビジネスの追い風にするための具体策を提案します。

<http://www.spicebox.co.jp>

山崎 晴貴(やまざきはるき)

アイデアソン・ハッカソンイベントにおいて数々の受賞歴を持つTechnologist / UX Design Director。自身がイベントを務める「ショックソン」においては各種メディアに取り上げられるほど、人気アイデアソン・ハッカソンイベントとなる。

<http://www.shock-a-thon.org>

NEXMEDIA



monofarm

みんなで育むものづくり。

情報伝達的手段が多様化し、個人がその発信元にもなるIT時代の新たな社会の枠組みを前提に、産・学・官の連携をベースに、B to C、B to B to Cといったコミュニティ環境を形成するためのお手伝いを、共に考え、ご提案いたします。同時に、地域に密着した情報コミュニティづくりを行ってまいります。

<https://www.nexmedia24.jp>

大木 祐二(おおきゆうじ)

「接着THON」の発起人。monofarm編集室 編集長を務め、monofarmウェブマガジンを鋭意刊行中。

‘個’の価値観が多様化している今、私たちの暮らしを支えている‘もの・ことづくり’の原点に立ち返り、真に生活を豊かにする、真に託すことのできる未来創造に役立つ何かを見出すきっかけづくりを行います。

<http://wm.monofarm.jp>